

2018年5月14日

各 位

会 社 名 ソニー株式会社
代 表 者 名 代表執行役 吉田 憲一郎
(コード番号 6758 東証 第1部)
問 合 せ 先 執行役員 村上 敦子
(TEL: 03-6748-2111(代表))

ソニー100%子会社による「Peanuts Holdings LLC」の持分取得に関する確定契約の締結

本日、当社の完全子会社である株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント(以下、SMEJ)は、DHX Media Ltd.が保有するPeanuts Holdings LLC(以下、Peanuts)の持分80%のうち、49%(Peanuts全体の持分の約39%)を、SMEJが間接的に取得するための確定契約を締結したことを発表しました。取得金額は185百万米ドル(約204億円*)で、今後一定の調整を経て決定されます。なお、両社は、関係当局の承認及び許可の取得、その他事項を条件として、2018年6月30日を目途に本取引の完了を目指します。詳細は、別添プレスリリースをご参照ください。

なお、本取引が当社の2018年度連結業績見通しに与える影響は軽微です。

* 1米ドル=110円として計算

以 上

「Peanuts Holdings LLC」の持分を取得する確定契約を締結

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント（本社：東京都千代田区、代表取締役：水野道訓 以下、SME）と DHX Media Ltd.（本社：カナダ・ノバスコシア州、代表取締役：マイケル・ドノバン 以下、DHX Media）は、DHX Media が保有する Peanuts Holdings LLC の持分 80%のうち 49%を、SME が間接的に取得する確定契約を締結しましたのでお知らせします。本取引の結果、DHX Media が Peanuts Holdings LLC 全体の持分の約 41%、SME が約 39%を保有し、残りの 20%は「ピーナッツ」の原作者 チャールズ M.シュルツのファミリーが引き続き保有することとなります。

SME は今後、世界有数の IP として知られる「ピーナッツ」のコンテンツホルダーとして、ソニーミュージックグループが持つキャラクタービジネスのノウハウを活用し、「ピーナッツ」に関わる IP ビジネスの拡大と、さらなるブランド力の向上を目指してまいります。

■「ピーナッツ」について

スヌーピーでおなじみのコミック「ピーナッツ」（原題：PEANUTS／原作者：チャールズ M.シュルツ）は、1950年10月2日にアメリカの7紙で連載がスタートしました。現在も75カ国21の言語、2,200紙で掲載されており、2020年に生誕70周年を迎えます。

■DHX Media について

DHX Media は子供向けのコンテンツやブランドを保有する大手企業で、「ピーナッツ」をはじめ、「テラビーズ」、「ストロベリーショートケーキ」、「ケイラー」、「ガジェット警部」のほか、高い評価を受けている「デグラッシ」シリーズといった資産を保有していることで世界的に知られています。子供向け番組制作における世界的な大手企業として、DHX Media が保有する子供向け30分番組のライブラリーは世界最大の13,000に上り、これらのグローバルな消費者向けコンテンツを世界中の放送局やストリーミングサービス事業者へ提供することにより、ロイヤリティ収益を生み出しています。また、DHX Media は子会社であるWildBrain社を通じて、YouTube 内最大の子供向けチャンネルの一つを運営しています。DHX Media はカナダに本社を置き、全世界に事業拠点を持っています。

※今回の取引に際して SME は、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を財務アドバイザーとして起用し、
外国法共同事業オメルベニー・アンド・マイヤーズ法律事務所を法務アドバイザーとして起用しました。